

別紙の【見本】を見ながら、文字や数字、図形や線を解答用紙にかき写しなさい。

その際、以下の 1～8 に注意すること。

- 1 【見本】、解答用紙の右上にそれぞれ自分の受検番号を記入すること。
- 2 下部に示す【使用用具】の一部または全てを使用してかき写し、解くこと。
- 3 問題の 1 と 3 は、【見本】と同じ位置に文字や数字、図形や線の位置の参考となるポイントや線を示してある。これらを利用してかき写すこと。また、文字や数字は、フリーハンドで【見本】どおりの形状でかくこと。シャープペンシル以外の道具を使ってかいてはいけません。
- 4 問題の 2 は、問題文をよく読んで図形をかくこと。
- 5 濃く、はっきりとした線でかくこと。線のかすれや二重になったものなどは減点となる。また、線の始まりや終わり、線と線のつなぎ目などは、はみ出さないようにかくこと。
- 6 間違えたものを修正する場合は、間違った線が残らないように消しゴムで消すこと。その際、用紙を破損させたり、しわにしたりしないよう注意すること。ただし、コンパスの針による穴はあいていてよい。
- 7 かいた線の上をこするなどして、用紙を汚さないように注意すること。
- 8 【使用用具】に不具合がある場合は監督者に申し出ること。

【使用用具】

シャープペンシル (0.7mm)、コンパス、消しゴム

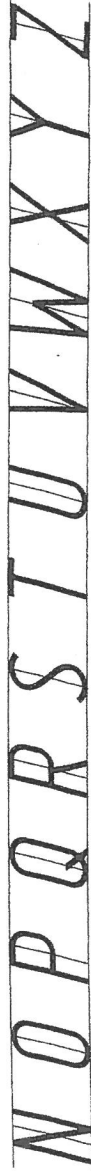
三角定規 1 セット、字消し板

検査終了後は、この問題用紙のみを持って帰りなさい。【見本】は持って帰ってはいけません。

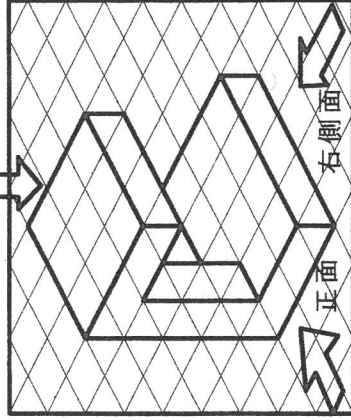
【見本】

受検
番号

- 1 【見本】を参考に、同じように文字や数字を記入しなさい。



- 2 右上にかかれている図の右側面の矢印方向から見た図を右下の
右側面図に記入しています。それを参考に、平面図と正面図を
所定の枠の中にかきなさい。



平面図	
正面図	右側面図

